御前山ビオトープ周辺の植物等

山野に生える落葉低木です。花は６～７月頃に咲きます。秋に直径４mmほどの紫色の実が熟します。源氏物語の作者である紫式部と同じ名前をもつ植物として、その名に恥じない美しさです。実は葉が落ちた後も残っていて、小鳥が好んで食べます。幹が固いため、カマタタズ（鎌立たず）、カナマサリ（鉄勝り）などの方言もあるそうです。

（写真・データ提供　御前山ダム環境センター）

市民の方からまちのできごと

農家に嫁いではや 55 年。歴史にない新型コロナウイルス感染症拡大。そんな毎日の中で、今まで見たことのない真っ赤なみょうがの花が咲き、花の中に白い実がなりびっくり。

真っ赤な花が私の口紅より赤い。

（千田地区　篠田さん）

▲みょうがの赤い花？

赤い花は、正しくは花ではなく実のようなもので、その実が開いて白い種子が見えます。この現象は 20 ～ 50 年に一度しか咲かないと言われている珍しい現象だそうです。

季節のフォトギャラリー

市内で撮影した季節の風景をご紹介

◀晴天の中で…
おだがけの様子
（塩田地区）

秋を感じる　▶
コスモスの花
（長田地区）

常陸大宮市の人口

（10 月 1 日現在・推定常住者）

総人口　39,111 人　世帯数　15,994 世帯
（男　19,322 人　女　19,789 人）

広報 常陸大宮 10月 第193号

発行日　令和２年10月26日
発行/常陸大宮市　編集/秘書広聴課
〒319－2292　茨城県常陸大宮市中富町3135－6
TEL　0295(52)1111　FAX　0295(53)6010
E-mail　hishokou@city.hitachiomiya.lg.jp
U R L　http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/

VEGETABLE OIL INK 再生紙と植物油インクを使用しています。